

WebARENA 仮想ブラウザ トライアルサービス 利用規約

2020年1月20日

株式会社エヌ・ティ・ティピー・シーコミュニケーションズ

NTT PC Communications, Inc.

第1章	総則
	第1条 (利用規約の適用)
	第2条 (利用規約等の変更)
	第3条 (サービスの提供区域)
	第4条 (サービスの提供条件)
	第5条 (第三者への委託)
	第6条 (サービス提供期間)
	第7条 (提供停止)
	第8条 (免責)
第2章	契約
	第9条 (契約の単位)
	第10条 (契約申込)
	第11条 (契約の成立)
	第12条 (契約者情報の変更)
	第13条 (権利の譲渡等)
	第14条 (提供の終了)
第3章	契約者の義務
	第15条 (アカウント、パスワード等の管理)
	第16条 (電子メールによる応答義務)
	第17条 (禁止行為)
第4章	データ・ソフトウェア等の取り扱い
	第18条 (ソフトウェア等の著作権等)
	第19条 (ソフトウェア等の管理)
	第20条 (データの取り扱い)
	第21条 (データの利用)
	第22条 (データの消去)
第5章	雑則
	第23条 (第三者利用)
	第24条 (利用責任)
	第25条 (お客さま情報の保護)
	第26条 (通信の秘密の非開示)
	第27条 (準拠法・管轄裁判所)
	第28条 (分離可能性)

付則

## 第 1 章 総則

### 第 1 条 (利用規約の適用)

株式会社エヌ・ティ・ティピー・シーコミュニケーションズ（以下、「当社」といいます。）は、WebARENA 仮想ブラウザ トライアルサービス利用規約（以下、「利用規約」といいます。）を定め、この利用規約に基づき WebARENA 仮想ブラウザ トライアルサービス（以下、「本サービス」といいます。）を提供します。

2 契約者は利用規約を遵守して、本サービスを受けるものとします。

### 第 2 条 (利用規約等の変更)

当社は、利用規約及びそれに付随する仕様書その他の文書（以下「利用規約等」といいます。）を変更することができるものとします。この場合の提供条件は、変更後の利用規約等によります。

2 利用規約等の変更にあたっては、当社は当該変更の対象となる契約者に対しその内容を別途定める方法で事前に通知または周知するものとします。ただし、個々の通知あるいは周知を契約者が認知していない場合であっても、変更後の利用規約等が適用されるものとします。

当社は、事前の通知なく本サービスのスペックを変更することができるものとします。スペック変更により、契約者が何らかの損害を被った場合においても、当社はいかなる責任も負いません。

### 第 3 条 (サービスの提供区域)

本サービスの利用は、日本国内での利用のみを保証し、国外からの利用については、一切保証しません。

### 第 4 条 (サービスの提供条件)

当社は、本サービスをサービスの利用意向の調査及び機能の向上などを目的として提供します。

2 本サービスの料金は、無料とします。

3 サービススペックは、当社が別途指定するものとなります。

4 当社が、本サービスにおいて提供するサポートは、ベストエフォートとなり、レスポンスタイム、回答内容等について一切保証しません。

2 契約者が、本サービス利用のために使用する電気通信サービス、通信機器、ソフトウェア等は、当社が本サービスの一部として提供するものを除き、契約者の負担と責任で準備するものとします。

#### **第5条 (第三者への委託)**

当社は、本サービスを提供するにあたり、本サービスの運営（申込受付、提供終了後等の契約上、契約外の手続を含む）にかかわる業務を当社の指定する第三者に委託することができるものとします。

2 当社は、前条の規定により委託する委託先に対し、本サービスの運営上必要な範囲に限り、契約者その他本サービスに関係する者の情報を開示します。

#### **第6条 (サービス提供期間)**

本サービスの提供期間は、2020年1月20日から2020年3月31日までとします。なお、当社は当該変更の対象となる契約者に対しその内容を別途定める方法で事前に通知または周知することにより、提供期間を延長することができるものとします。

2 当社は、提供期間中であっても当社の都合により、事前に通知の上本サービスの提供を終了することができるものとします。

#### **第7条 (提供停止)**

当社は契約者に通知することなく、本サービス全部もしくは一部の提供を停止、制限あるいはこのために必要な措置をとることができるものとします。これにより契約者および第三者に損害が発生した場合、当社はいかなる責任も負いません。

#### **第8条 (免責)**

当社は契約者、その他いかなる者に対しても本サービスの利用および利用した結果、本サービスの提供に必要な設備の不具合・故障、本サービスの内容変更、停止、終了その他の事由により発生する直接あるいは間接を含むいかなる損害について、法律上の責任並びに明示または黙示の保証責任を問わず、いかなる責任も負いません。また、本契約の定めに従って当社が行った行為の結果についても、原因の如何を問わずいかなる責任も負いません。ただし、当社に故意または重大な過失があった場合には、本条は適用しません。

### **第2章 契約**

#### **第9条 (契約の単位)**

本サービスは、1つの契約者アカウント毎に1つの本サービスの提供に関する契約（以下「利用契約」といいます）を締結するものとします。

#### **第10条 (契約申込)**

利用契約の申込（以下「利用申込」といいます。）をしようとする者（以下「申込者」といいます。）は、利用規約を承諾のうえ、当社が定める申込方法にて申し込むものとします。

- 2 契約者（申込者を含む、以下本条において同じ）は、利用申込、サービス利用その他により当社に提供される情報が正確であることが、本サービスの申込、利用の継続及び利用契約の継続のための必須の要件であること、これに対する違反は、本サービスの申込の承諾及び継続的に利用できるか否かにかかわる重大な要件であることを了知することとします。
- 3 契約者は、利用申込時、サービス利用時その他により当社に提供される情報に個人情報が含まれる場合は、当社に個人情報を提供することについて本人に同意を得るものとします。
- 4 当社は、申込者に対し、利用申込の内容を確認するため、資料提出を求めることができるものとし、申込者はこれに従うものとします。なお、当社は申込内容の確認ができるまで本サービスの提供を行わず、又は提供を停止することができるものとします。
- 5 契約者は、本サービスの提供に必要な範囲で、当社が委託先等に契約者の情報を提供することを承諾するものとします。

#### **第 11 条（契約の成立）**

当社が利用開始日その他申込の承諾に関する通知を発信した時点で利用契約は成立します。

- 2 利用申込に係る本サービスの提供は、申込を受け付けた順に行います。ただし、事情によりその順序を変更することができるものとします。
- 3 当社は、サービス利用の申込を拒否することができるものとします。当社が申込を拒否する場合には、当社は申込者に対し、その旨を通知します。

#### **第 12 条（契約者情報の変更）**

契約者は、当社に登録した情報（以下「契約者情報」といいます。）に変更があったときは、すみやかに登録変更手続きをするものとします。なお、登録内容が変更された場合は、当社は変更された内容を証明する書類の提出を求めることができるものとし、契約者はこれに従うものとします。

#### **第 13 条（権利の譲渡等）**

契約者は、利用契約から生じる契約上の地位の一部または全部を、当社の承諾なく、他に譲渡、賃貸、質入れ等の行為をすることができません。

#### **第 14 条（提供の終了）**

- 1 契約者が本サービスの利用を終了するときは、当社が別途定める方法により当社に申し出ることにより利用契約を終了することができます。
- 2 当社は契約者から利用契約終了の申し出を受けたときは、速やかに利用停止措置を行うとともに、ユーザーアカウントを削除します。
- 3 契約者が死亡した場合は、利用契約は終了します。

4 当社は、第 6 条に定める提供期間の終了による他、契約者に次に掲げる事由があるときは、何らの通知なく利用契約を解除することができるものとします。

(1)第 3 章その他利用規約に定める契約者の義務に違反したとき

(2)利用方法が本サービスの提供に著しく支障を及ぼすおそれがあると認められるとき

(3)利用申込等当社に通知する内容に虚偽の事実が判明したとき

### 第 3 章 契約者の義務

#### 第 15 条 (アカウント、パスワード等の管理)

契約者は本サービスにて提供されるアカウント、パスワードその他契約者の認証に関わる記号等（以下併せて「アカウント等」といいます。）を嚴重に管理するものとします。これらの不正使用により当社あるいは第三者に損害を与えることのないように万全の措置を講じるものとし、契約者は不正使用に起因するすべての損害について責任を負うものとします。

2 アカウント等を用いて行われる申込、届出、サービスの利用は、契約者又は契約者から正当に権限を付与されたものによるものと推定し、不正アクセスによる場合を除き、契約者が行った行為とみなします。

3 契約者は、アカウント等が第三者によって不正に使用されたことが判明した場合には、直ちに当社にその旨を連絡するものとします。

4 当社は、アカウント等の漏洩、不正使用などから生じたいかなる損害についても、当社に故意または重大な過失がある場合を除き、いかなる責任も負いません。

5 当社は、アカウント等の漏洩を原因とする不正使用が発生した場合は、強制的にパスワードを変更することがあります。パスワードを変更したときは、当社は契約者に対しその旨を通知します。

#### 第 16 条 (電子メールによる応答義務)

契約者は、常に当社からの電子メールが、契約者が届け出た連絡先電子メールアドレスに確実に到達しうるようにし、当社から依頼のあった場合には、それに対して遅滞なく応答をおこなうこととします。

2 当社は、当社から契約者に対する通知を契約者が届け出た連絡先電子メールアドレスに行うことができるものとし、契約者が届け出た連絡先電子メールアドレスに行った通知は、契約者に正式に通知したものとみなします。

3 当社は、契約者に対し、有益と思われるサービスや、ビジネスパートナーの商品・サービス等の情報を電子メールで送信することができるものとします。

#### 第 17 条 (禁止行為)

契約者は、本サービスの利用にあたり、次の行為を行わないものとします。

- (1) 法令に違反する、またはそのおそれのある行為、あるいはそれに類似する行為
- (2) 当社あるいは第三者を差別もしくは誹謗中傷し、またはその名誉、信用、プライバシー等の人格的権利を侵害する行為、またはそのおそれのある行為
- (3) 個人情報その他第三者に関する情報を偽りその他不正な手段を用い収集、取得する行為、あるいはそれに類似する行為
- (4) 個人情報を本人の同意なく違法に第三者に開示、提供する行為、またはそれに類似する行為
- (5) 当社あるいは第三者の著作権、その他の知的財産権を侵害する行為、またはそのおそれのある行為
- (6) 当社あるいは第三者の法的保護に値する一切の利益を侵害する行為、またはそのおそれのある行為
- (7) 犯罪行為、犯罪行為をそそのかしたまたは、容易にさせる行為、またはそれらのおそれのある行為
- (8) 虚偽の情報を意図的に提供する行為、あるいはそれに類似する行為
- (9) 公職選挙法に違反する行為、またはそのおそれのある行為
- (10) 無限連鎖講（「ねずみ講」）あるいはそれに類似する行為、またはこれを勧誘する行為
- (11) わいせつ、児童売春、児童ポルノ、児童虐待にあたるコンテンツを発信、記録、保存する行為、および児童の保護等に関する法律に違反する行為、あるいはそれに類似する行為
- (12) 風俗営業等の規制及び適正化に関する法律（以下、「風営適正化法」といいます。）が規定する映像送信型性風俗特殊営業、あるいはそれに類似する行為
- (13) インターネット異性紹介事業を利用して児童を誘引する行為の規制等に関する法律（以下、「出会い系サイト規制法」といいます。）が規定するインターネット異性紹介事業、あるいはそれに類似する行為
- (14) 当社のサービスの提供を妨害する行為、あるいはそのおそれのある行為
- (15) 第三者の通信に支障を与える方法あるいは態様において本サービスを利用する行為、あるいはそのおそれのある行為
- (16) 薬物犯罪、規制薬物等の濫用に結びつく、もしくは結びつくおそれの高い行為、未承認もしくは使用期限切れの医薬品等の広告を行う行為、またはインターネット上で販売等が禁止されている医薬品を販売等する行為、およびそれに類似する行為
- (17) 当社あるいは第三者の運用するコンピュータ、電気通信設備等に不正にアクセスする行為、クラッキング行為、アタック行為、および当社あるいは第三者の運用するコンピュータ、電気通信設備等に支障を与える方法あるいは態様において本サービスを利用する行為、およびそれらの行為を促進する情報掲載等の行為、あるいはそれに類似する行為
- (18) 無断で第三者に広告、宣伝もしくは勧誘の電子メール（特定電子メールを含むがそれに限定されない）を送信する行為。または第三者が嫌悪感を抱く、もしくはそのおそれのある

電子メール（「嫌がらせメール」、「迷惑メール」）を送信する行為、およびそれに類似する行為

(19) コンピュータウイルス等他人の業務を妨害するあるいはそのおそれのあるコンピュータ・プログラムを本サービスで利用、第三者に提供する行為、あるいはそのおそれのある行為

(20) 第三者の通信環境を無断で国際電話等の高額な通信回線に変更する行為、および設定を変更させるコンピュータ・プログラムを配布する行為

(21) 本サービスからアクセス可能な第三者の情報を改竄し、または消去する行為

(22) 他人の ID あるいはパスワードを不正に使用する行為、あるいはそれに類似する行為

(23) その他、他人の法的利益の侵害や、公序良俗に反する方法あるいは態様において本サービスを利用する行為

2 前項に規定する行為には、当該行為を行っているサイトへリンクを張る等、当該行為を誘引する、または結果として同等となる行為を含みます。

3 当社は、契約者の違反行為に対しての苦情対応に要した稼働等の費用、および当社が契約者の違反行為により被る損害費用等を契約者に請求することがあります。

#### 第 4 章 データ・ソフトウェア等の取り扱い

##### 第 18 条（ソフトウェアの著作権等）

本サービスに伴い、契約者に提供されるソフトウェア及びその他の各種情報（以下「提供ソフトウェア等」といいます。）については、その著作権、ノウハウ等の知的所有権のすべてを当社又は当社にこれらの情報の利用を許諾した第三者が所有します。

2 契約者は、提供ソフトウェア等を本サービス利用の目的にのみ使用することができ、これ以外の目的での使用はできません。

##### 第 19 条（ソフトウェア等の管理）

契約者は提供ソフトウェア等について、次の条件を守るものとします。

(1) 契約者は、提供ソフトウェア等を第三者に対し貸与、譲渡、使用許諾その他の処分をしないこと

(2) 提供ソフトウェア等を善良な管理者の注意をもって管理すること

(3) 提供ソフトウェア等の利用に関し、第 49 条（ソフトウェア等の著作権等）の規定を遵守すること

##### 第 20 条（データの取り扱い）

契約者管理データ等の滅失、毀損に備えた複製及び滅失、毀損時の復元は、契約者の責任と費用で行うものとします。



2 契約者管理データ等が、滅失、毀損し、又は当社の責によらない事由による漏洩や目的外の利用があったとしても、その結果発生する直接あるいは間接の損害について、当社は責任を負いません。

3 契約者管理データ等は、本サービスの仕様として契約者が確認、入手できるものを除き、当社から返却、提供することはありません。

4 契約者管理データ等の本サービスにおける知的財産権の利用について、その責任は契約者が負うものとし、当社は責任を負いません。また、契約者管理データ等における知的財産権の利用に関して、第三者から当社に損害賠償請求があった場合には、当該請求への対応に要した稼働等の費用、及び当社から第三者に対する損害賠償費用等を契約者に請求することができるものとします。

#### **第 21 条（データの利用）**

当社は、設備の故障又は停止の復旧等の設備保全又は当社の提供するサービスの維持運営のため、契約者管理データ等を確認し、又は複写、複製、解析等の利用をすることができるものとします。ただし、本条の定めは、契約者管理データ等の復元を保証するものではありません。

2 当社は、契約者管理データ等を、前項その他本利用規約に明示された場合又は法律上認められる場合（正当防衛、緊急避難等を含む。）を除き、確認、利用その他の措置をし又は第三者に開示、提供しないものとします。

#### **第 22 条（データの消去）**

当社は、利用契約が終了した場合、契約者管理データ等を消去するものとし、契約者管理データ等の返却、提供には応じません。これらによる契約者の直接あるいは間接の損失、損害等に対して、当社は責任を負いません。

### **第 5 章 雑則**

#### **第 23 条（第三者利用）**

契約者は、本サービスを利用して第三者にサービスを提供する等、第三者に本サービスの一部又は全部を利用させる場合には、自己の責任で利用させるものとし、当該利用に関して、当社を免責しなければならないものとします。

2 前項の場合に、契約者は、契約者が本サービスを利用させた第三者（以下「サービス利用者」といいます。）に対して、本利用規約第 3 章その他利用規約等に定める契約者の義務を遵守させなければならず、当該第三者が本利用規約第 3 章その他利用規約等に定める契約者の義務に違反した場合は、契約者が違反したものとみなして、当社は契約解除等の措置を取ることができるものとします。

3 第1項の場合に、契約者は、サービス利用者に対し、当社を免責し、当社への苦情、クレーム等の防止について明確な措置を行うと共に、第三者より損害賠償等があった場合には、一切の折衝と賠償の責を負うものとします。

4 前項に係らず、第三者から当社に損害賠償請求があった場合には、当該請求への対応に要した稼働等の費用、及び当社から第三者に対する損害賠償費用等を契約者に請求することができるものとします。

#### **第24条（利用責任）**

本サービスの利用に関連して、契約者が他の契約者もしくは第三者に対して損害を与えた場合、または契約者が他の契約者もしくは第三者と紛争を生じた場合、契約者は自己の費用と責任で解決するものとし、当社に何らの迷惑または損害を与えないものとします。

2 契約者が、本サービスを利用することにより、第三者に損害を与え、そのことにより当社が損害を被った場合には、契約者は、当社に対しその損害を賠償するものとします。

#### **第25条（お客さま情報の保護）**

当社は、本サービスの提供に関連し、契約者から当社に提供された個人情報及び契約者の技術上・営業上またはその他の業務上の情報（以下「お客さま情報」といいます。）を、当社が別に定め公表する「個人情報保護方針」に記載された利用目的のほか契約者に同意を得た範囲内でのみ利用するものとします。

2 当社は、お客さま情報を、個人情報と同等の安全管理措置を講じて保護するものとします。

3 当社は、お客さま情報を、個人情報保護方針若しくは本利用規約に定められた場合又は法律上開示が認められる場合（正当防衛、緊急避難等を含む。）を除き、第三者に開示、提供しないものとします。

4 当社が本条に違反し契約者に損害を与えたときは、当社は契約者に対しその損害を賠償するものとします。

5 本条の定めは、当社が契約者に対して負うお客様情報の保護に関する義務のすべてであり、契約者と当社の間で締結された他の契約に定められた情報管理に関する規定はお客さま情報には適用されないものとします。

#### **第26条（通信の秘密の非開示）**

当社は、当社設備に対するアクセス状況その他当社が保有する個別の通信を特定する可能性のある記録等の「通信の秘密」については、法律上開示が認められる場合（正当防衛、緊急避難等を含む。）を除き、契約者を含むいかなる者に対しても、開示、提供しないものとします。これにより発生する直接あるいは間接の損害について、当社は責任を負いません。

#### **第 27 条（準拠法・管轄裁判所）**

適用法が許容される範囲で、利用規約等の適用の有無を含め利用規約から生じる一切の紛争は日本法を適用して解決するものとし、東京地方裁判所を唯一の第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

#### **第 28 条（分離可能性）**

利用規約等のいずれかの条項が法令等または裁判などにより違法、無効又は不能とされたとしても、他の条項は、継続して完全に効力を有するものとしします。

#### **付則**

この利用規約は、2020 年 1 月 20 日から実施します。